

都道府県名：熊本県	市町村名：水俣市
1. 活動名：愛林館の森林教育	
2. 取組の背景、目的 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済的に恵まれない山村の森林所有者を支援する方法として森林教育を行っている。</li> <li>・ 山村の棚田・森について、そのめぐみ（公益的機能）について金銭的支援が必要であることを理解してもらうことが目的である。</li> <li>・ 山村の地域資源である森の活かし方として、研修を行い、経済活動につなげることを目的とする。</li> </ul>	
3. 実施主体：愛林館（水俣市久木野地域振興会）	
4. 取組の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林青年協力隊 <ul style="list-style-type: none"> <li>1泊2日で森林研修を行った。4団体が来館した。</li> </ul> </li> <li>・ 働くアウトドア <ul style="list-style-type: none"> <li>8月上旬に合宿を開き、炭焼き、つる切りを行った。</li> </ul> </li> <li>・ 水源の森づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>4月上旬につる切りを行った。</li> </ul> </li> <li>・ 森の研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行生、各種研修団を多数受け入れた。</li> </ul> </li> <li>・ 就森者大集合 <ul style="list-style-type: none"> <li>山村出身でない人で森林関係の職について山村に住む人が集まり、意見交換を行った。</li> </ul> </li> <li>・ 広葉樹の森を作る教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>森づくりと、森づくりに重要な道の働きを学び、補修作業を行った。</li> </ul> </li> <li>・ みなまた環境大学「100年の石垣を積む」 <ul style="list-style-type: none"> <li>石垣積みの作業と森林研修、主催事業の案を作る講義を行った。</li> </ul> </li> <li>・ グリーンサンタの森研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>地元の小学生を対象に、森を楽しく学ぶ方法を実践した。</li> </ul> </li> </ul>	
5. 支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林青年協力隊（熊本県水と緑の森づくり税）</li> <li>・ 働くアウトドア（国土緑化推進機構）</li> <li>・ 水源の森づくり（同上）</li> <li>・ 就森者大集合（熊本県水と緑の森づくり税）</li> <li>・ 広葉樹の森を作る教室（同上）</li> <li>・ みなまた環境大学「100年の石垣を積む」（水俣市）</li> </ul>	

- ・グリーンサンの森研修（グリーンサンの基金）

## 6. 取組等についての成果や課題

- ・子供から高齢者まで、幅広い人が森林を学んだ。
- ・研修費をもらう場合も多く、愛林館の経営の一助になっている。
- ・森林を守ることへの支援を強める制度を作ろうという世論形成は着実に進じた。
- ・数多くの助成をもらうものの、1年限りのものも多く、毎年の助成申請や報告などに時間を取られることが課題である。



森林青年協力隊（八代南高校）のつる切り実習。（22・11）



広葉樹の森の育て方教室。作業道法面に建設中の石垣を見学する。（22・12）



就森者大集合。森林ジャーナリスト田中淳夫氏を迎えて、就森者の意見交換を行った。



森林青年協力隊（芦北高校）でのバイオマス燃料実習。竹を燃やしてバウムクーヘンを焼く。（22・10）